

境内国指定史跡 高田山 せんじゆじ 専修寺

国重文 楼門 →

◎真岡市高田1482
TEL:0285-75-0103 MAP P13 D-3

歴史を知る 文化財探訪

県指定天然記念物 ぶっしょうじ けやき 仏生寺 櫟

仏生寺

MAP P13 D-4

日光を開山した勝道(しょうどう)上人は、天平9年(737)ここで生まれました。境内全域は「日光開山勝道上人誕生地」として県指定史跡とされています。本尊の木造薬師如来坐像も県指定文化財。山門の両側に立っている一対の大ケヤキは県指定天然記念物になっています。

◎真岡市南高岡259 TEL:0285-84-1303

親鸞聖人と専修寺

専修寺は、鎌倉時代、親鸞聖人が関東布教中に一堂を建て、長野の善光寺より一光三尊仏を迎えて本尊にしたのが始まりと伝えられています。親鸞聖人を開祖とする真宗は、関東においては高田門徒と呼ばれる集団を形成し、専修寺は真宗高田派の本山として隆盛しますが、室町時代に兵火により炎上し、本山も三重県一守田に移ってしまいます。その後、専修寺は本寺あるいは真宗根本道場と称され、江戸時代に現在の伽藍が再建されます。国の指定史跡としての専修寺境内には、国の重要文化財である御影堂、如来堂、楼門、総門が建つほか、親鸞聖人はじめ歴代人の墓域である御廟があります。また、親鸞聖人の高弟である真仏上人、顕智上人両坐像も国の重要文化財に指定されています。



国重文 総門



国重文 御影堂



国史跡 三谷草庵



国重文
顕智上人像



国重文
真仏上人像

三谷草庵は、専修寺から東へ約2kmほど離れた三谷にあります。常陸国稲田に落ち着かれた親鸞聖人が、布教のためこの地に来られたとき、仮住居したところ。お堂の裏山には、聖人御飲用と伝える泉などの旧跡があります。



県指定 涅槃像

寄棟造りの優雅な形をした五間四面の涅槃堂の中に安置される釈迦涅槃像は、元禄15年(1702)の墨書があり、江戸湯島久兵衛の作、木造金箔塗りの見事な作品で、栃木県の指定文化財となっています。木造3mに及ぶ大涅槃像は日本一とも言われる大作です。



県指定 大前神社

夢福神 大国様が厄除開運・家内安全交通安全・縁結び…開運招福の守護神。延喜式内社に撰上由緒正しい名社で、御祭神は福の神様「大国様恵比寿様」です。県指定文化財の社殿は、仙人図と水の恵及び霊獣類の彫刻群で飾られ、名工藤田孫平治の力作です。

◎真岡市東郷937 TEL:0285-82-2509



県指定 長蓮寺

長蓮寺弁財天は黄金色の木彫で、左手に宝珠を乗せ、右手には宝剣を握る、高さ3.45mの二臂半跏像(にひはんかぞう)です。現在においてもなお、半跏像弁財天として日本一の威容を誇る「弁天さま」です。

◎真岡市荒町1037
TEL:0285-82-3732



県指定 岡部記念館「金鈴荘」

建物は、真岡木綿問屋としても栄えた、岡部呉服店の二代目岡部久四郎氏が、明治初期に、十年余の歳月を費やし建築したものです。室内は、床の間に紫檀、黒檀などの豪華な材料をふんだんに使い、歴史の重みを感じることができる空間です。真岡木綿会館と併せて見学することができます。

◎真岡市荒町2096-1
開館時間:AM10:00~PM5:00(入館はPM4:00まで)
休館日:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)



市指定 長蓮寺 弁財天半跏像

